

JTDO

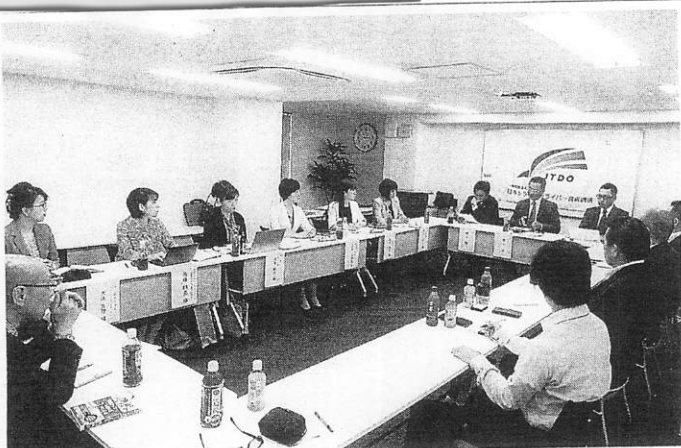
物流経営者と懇談会

マナー・モラル講師招く

日本トラックドライバー育成機構(JTDO)、酒井代表理事)は1日、ドライバーのマナーとモラルを考える座談会を開催した。

酒井代表理事は運転者教育について、「スキル(運転技術)」「マインド(安全意識)」の次のステップ

を「マナー・モラル」と位置付けている。このため、経営者らとの懇談会を企画。第2回となる今回は、



丸川靖彦(名備運輸)、辻直樹(マイシン)、宮本一成(宮本運輸)、堀部友里(岐阜梱包)、五月女奈緒美(三福運輸)、神谷弘恵(高浜共立運輸)、田崎達徳(ヤマニ屋物流サービス)の各氏が出席した。

顧客と最前線で接するドライバーの第一印象や言葉遣いなどをテーマに、事業者側がどういった教育を求めているか、インストラクターがそれをどう捉えるかなどについて、3時間にわたり議論した。

(北原秀紀)

丸川靖彦(名備運輸)、辻直樹(マイシン)、宮本一成(宮本運輸)、堀部友里(岐阜梱包)、五月女奈緒美(三福運輸)、神谷弘恵(高浜共立運輸)、田崎達徳(ヤマニ屋物流サービス)の各氏が出席した。

ドライバーの第一印象などについて議論

席。インストラクターの田巻華月氏、佐藤晴美氏、大住真理氏が参加し、座談会が行われた。

全国トラックドライバーコンテストで4トン部門での優勝を経験している倉本健一氏(鳴海急送)も同席した。